

ベルギー高校生訪日団 南高訪問

令和6年5月10日（金）

大垣市フレンドリーシティ交流事業の一環で、5月10日にベルギー・ナミュール市高校生訪問団が大垣南高を訪問し、ベルギー高校生と本校の高校生同士の交流が行われました。最初の授業体験は保育の授業で、一緒に折り紙でコマを作りました。最初は緊張していた本校生徒でしたが、すぐに打ち解け、お互いに英語でコミュニケーションをとりながら、どのグループもコマを完成させました。授業が終わる頃にはすっかり仲良くなり、談笑している様子が印象的でした。ベルギー高校生は、昼休みからは生徒会執行部の生徒達の教室に分かれて入り、授業体験、SHR、掃除等の体験をしました。本校の生徒達も積極的に話しかける様子があちらこちらで見られ、国や言語は違っても、同じ高校生同士共通点が多くあり、仲良くなることができると強く感じている様子でした。

放課後は、部活動体験として、茶華道部と書道部の協力のもと、茶道体験と書道体験をしました。ここでもお互いに懸命にコミュニケーションをとろうとする姿が見られ、ベルギー高校生だけでなく、本校の生徒も大いに刺激を受けていました。訪問を終えて、本校を去るときには生徒会執行部をはじめ、多くの本校生徒が見送りに来ました。一日だけの訪問でしたが、最後はお互いに本当に名残惜しい様子で、国際交流の点においても、本校生徒達の学びにおいても意義のある一日となりました。本校の生徒の中には、次はいつこのような機会があるのか、と今から楽しみにしている生徒も多く見られました。



両国の国旗を設置



授業体験② 英語でグループ交流



部活動体験② 茶道体験（茶華道部）



授業体験① 折り紙のコマ作成



部活動体験① 書道体験（書道部）



最後に記念撮影